

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	市立君田・布野・さくぎ保育 所維持運営事業	三次市	8,788,000	8,282,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	地域活性化措置	市立君田・布野・さくぎ保育所維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三次市		
交付金事業実施場所	三次市君田町西入君78番地1, 三次市布野町下布野1257番地2, 三次市作木町下作木721番地1			
交付金事業の概要	君田保育所人件費 保育士2名4か月分の人件費 布野保育所人件費 保育士2名4か月分の人件費 さくぎ保育所人件費 保育士2名4か月分の人件費 計 6人分			
総事業費	8,788,000	交付金充当額	8,282,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	8,282,000	
交付金事業の成果及び評価	本市では少子化対策の一環として「三次市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育ての両立支援や子どもが育つ環境整備の充実などの子育て支援策を実施しており、中でも保育事業は、電源立地地域における福祉サービス提供事業の中で最重要施策と捉え、保育サービスの拡大に取り組んでいる。 保育サービスの拡大を展開するにあたり、最重要課題となるのが保育士等の確保である。安定的な保育サービスの提供が危惧される状況のなか、本事業を実施することで電源立地地域の保育士不足の解消を図ることができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士の雇用	—	—	8,788,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
財政状況が厳しい中、本事業の実施により、過疎・少子化の進む電源立地地域に求められる福祉サービスの中で最重要施策である保育事業の継続的な取組を図ることができる。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし	